

学校図書館支援センター通信 NO.25 10月号

平成21年度(2009年度) 市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター)



学校図書館活用、真っ盛り!

秋の訪れとともに、学校図書館は一年中で最も活気づく時期を迎えます。読書月間・週間における読書活動の様々な取り組み、日々の授業や授業研究会に向けての学習支援など、学校図書館は大忙し! 当然ながら、「図書相互貸借システム」(物流)による各学校図書館からの図書の貸し出し依頼も、秋はとて多くなります。1日10件以上のメールが来る日も珍しくありません。教科学習はもちろん、教育課程のあらゆる場で学校図書館が多様に活用されているということですね。

今月は、各学校から全校に向けて発信された図書貸し出し依頼メールを一部抜粋してご紹介します。

【教科等】国語 【学 年】第1学年
【単元名】はたらくじどう車
【内 容】はたらくじどう車について、どんなものがあるか調べ、その後各自で1つの自動車について調べます。自動車の「つかいみち」「つくり」「はたらき」について書かれている本。1年生が使うので、できれば平易な用語が使われているものがありがたいです。(川幡小)

【教科等】特別活動 【学 年】第6学年
【単元名】学校保健委員会
【内 容】かむ力について調べます。食事や運動の時、どのくらい力が入っているか、歯が1本でも抜けたとかむ力はどうなるか、年代による違い等、できましたら具体的な数値があるとありがたいです。(福栄小)

【教科等】総合的な学習 【学 年】特別支援学級
【単元名】学習発表会「青い鳥」
【内 容】学習発表会で『青い鳥』の劇をします。絵本でも名作選の中に入っているものでも構いません。お話の内容を比較したいので、蔵書にありましたらお願いします。(平田小)

【教科等】技術 【学 年】第1学年
【単元名】情報モラル
【内 容】情報モラルの学習をします。インターネット、情報モラル、ネチケットに関する本をお願いします。(第二中)

【教科等】総合的な学習 【学 年】第2学年
【単元名】東京下町の伝統工芸
【内 容】校外学習で東京下町に行きます。下町に伝わる伝統工芸について調べます。江戸切子、ベッ甲細工、ちりめん、風鈴、竹細工、和紙などについて調べられる本をお願いします。(第六中)

【教科等】理科 【学 年】第6学年
【単元名】土地のつくりと変化～火山と地震～
【内 容】火山活動や地震発生のしくみ等についてわかりやすく書かれている本をお願いします。(菅谷小)

【教科等】社会 【学 年】第3学年
【単元名】しらべよう 市の人たちの仕事(製作)
【内 容】梨の種類や成長、製作の農家の工夫や苦労について調べます。お願いします。(幸小)

【教科等】総合的な学習 【学 年】第3学年
【単元名】福祉
【内 容】目・耳の不自由な方、老人福祉について学習します。盲導犬、介助犬、手話、バリアフリー、車椅子等の福祉に関する資料をお願いします。調べ学習で使用しますので3類が中心になりますが、読み聞かせも行いますので9類の本もお願いします。(大和田小)

【教科等】特別活動 【学 年】全学年
【単元名】作家講演会
【内 容】「たかどのほうこ」さんを招いて読書講演会を行います。事前に全校で作者の作品に親しみます。低・中学年中心の本をメインにしますが、高学年向きもあればお願いします。(塩焼小)

【教科等】国語 【学 年】第3学年
【単元名】根拠をあげて述べる(論理的に思考する力を育てる)「法と裁判を学ぶ～模擬裁判～」
【内 容】シンデレラの継母が裁判にかけられ、その裁判に裁判員として判決を下す立場になったと仮定し授業を進めます。物語そのものを知るために、絵本の貸し出しをお願いします。(東国分中)

～ 中央図書館からのお知らせ ～



リサイクルブック市

市民の方から寄贈して頂いた本や、図書館で複本多数のために除籍された図書などを有効に利用していただくために、今年もリサイクルブック市を開催します。

- 日時 11月6日(金) 午後2時～4時
- 場所 生涯学習センター2F グリーンスタジオ
一学校50冊まで(児童書は20冊まで)

詳しくは各学校あてに案内状をお送りしますので、こちらをご覧ください。例年通り、一般向けの本や雑誌から児童書、絵本まで幅広くご用意しています。ぜひ、学校でご活用ください。たくさんのご利用をお待ちしています。

※ 問い合わせ 中央図書館 320-3346 三宅 前越



図書館の窓から

～ ひろげよう! 図書館の輪・和 ～



四中では秋には例年「学習発表会」が開催され、図書委員会は去年に引き続き「しかけ絵本の作成」に取り組むことになりました。準備は昼休みや放課後ですが、学習発表会当日の合唱祭にむけてのクラス練習との時間配分を考えながら、各班に分かれ、試行錯誤しつつ作品を作り上げていきます。テーマも大きさもしかけもすべて自分たちで本などを参考にしながら考えていきますが、最初の方向性を決めることが一番大変そうです。今年は、どんなものができあがるのでしょうか。とても楽しみにしています。

(第四中学校 学校図書館員 戸田 京子)



準備作業と昨年の作品

路子の部屋



市川では、読書月間に、学校行事として「読書祭」や作家講演会に大々的に取り組む学校がありますね。でも、そこまでできなくても、子どもたちが楽しみながら図書館好きになってくれるよう、簡単だけど知恵を絞ったイベントを実施する学校もあります。例えば、「図書委員の作る図書館クイズにチャレンジしよう!」「先生による日替わり読み聞かせコーナー」「先生方のお薦めの1冊コーナー」「わたしの1冊の本一帯づくり(全校で)」「全校暗唱大会(じゅげむ、古典の名作詩など)」「全校辞書ひき大会」「図書委員の読み聞かせやブックトークやパネルシアター」「縦割り読み聞かせ大会」などなど、実際に市内の学校で取り組まれています。多彩ですね。

ざっくばらん

- ※ 学校図書館支援センターまで、どうぞざっくばらんに声をお寄せください。
- ・「いろいろな視点をお持ちの酒井先生(学校図書館支援スタッフ)にお話できると、ホッとできます。特に、私たちの立場で仕事をどこまでやっていくかなど微妙なことが一人ではわからないことがあります。支援スタッフの制度は現場の図書館員の宝です。というわけで、夏休みの開館は子どもたちと楽しい読み聞かせやクラフトでがんばります。」(学校図書館員 I・A)
- ・「校内新聞で5・6年生の好きな教科ランキングでうれしい結果がありましたのでご報告します。1位はクラブ活動、2位は体育、3位は図書の時間とのことでした。もっと図書の時間が好き、楽しいと思える図書館づくりをしていこうと思います。」(学校図書館員 K・H)



読書の秋「思わず夢中になりました!」～2009・第63回読書週間 [10月27日(火)～11月9日(月)]～

今年の読書週間の標語は、「思わず夢中になりました」。各学校では、秋の読書週間に向け、様々な取り組みが計画されていることでしょう。子どもたちと本の素敵な出会いを演出したいですね。教職員へのアピールとともに、司書教諭を中心に全校で読書活動推進の輪を広げていきましょう。

『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。

市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター)
〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4 TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352
<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

